

④新規用途開拓による地域農林水産物の需要拡大、ブランド向上

「対州黄金(こがね)あなご」加工食品の通年供給の仕組みの構築と販路開拓

市場価格の変動が大きいあなごを、価格保証による買い上げで安定的に確保することで、「対州黄金あなご」の活用による加工品の開発及びその安定供給と販路開拓を行う。

連携体

農林漁業者

あさひ丸、秀徳丸、更生丸(以上、漁業)

基準に満たないサイズのあなごを捕獲しないなど、資源保護に留意した新たな漁法により漁獲したあなごを(有)対馬かまぼこ店に供給する。

中小企業者

(有)対馬かまぼこ店(食料品製造業)

「対州黄金あなご」として商標登録もされている対馬市の地域資源であるあなごを、価格保証による買い上げで安定的に確保することで、付加価値の高い加工品の通年製造を可能とし、その販路を開拓する。

連携参加者

フレッシュさかな屋、長崎県中小企業団体中央会

フレッシュさかな屋は、活魚として高値がつくあなごの買取を行うとともに、活魚販売先への加工品の販路開拓を支援する。また、長崎県中小企業団体中央会は、これまでのフォローアップ実績・経験を活かし、関係機関と連携した支援等を行う。

サポート機関等

地域活性化支援事務局

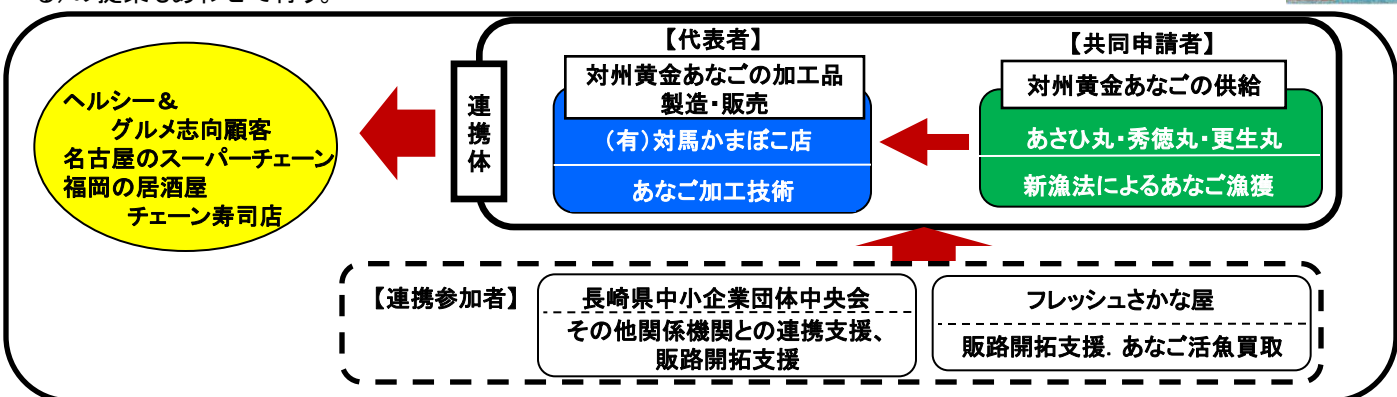
連携の経緯

「対州黄金あなご」は、ブランド認知はされているものの、活魚では市場価格の変動が激しい。このため、あさひ丸、秀徳丸及び更生丸は安定収入が望めず、後継者問題にも直面していたが、その改善策として、(有)対馬かまぼこ店による価格保証による買い上げの提案をきっかけとして、協力して加工品販売事業に取り組むこととした。本事業により、(有)対馬かまぼこ店は収益性の高い事業への転換を、あさひ丸、秀徳丸及び更生丸は安定した収入と新規雇用を目指す。



連携に当たっての課題や工夫等

あさひ丸、秀徳丸及び更生丸は、ブランド維持のために漁場を限定するほか、基準に満たないサイズのあなごを捕獲しないよう配慮した漁獲網を使用する新たな漁法を取り入れることで、資源保護にも留意する。また(有)対馬かまぼこ店は、新商品の開発と同時に、レシピ開発等による「対州黄金あなご」の食べ方(煮る、焼く、蒸す、揚げる)の提案もあわせて行う。



連携による効果

農林漁業者

5年で5,400万円の売上高増加、新漁法による安定操業、新規雇用6名の増加

収益性の改善により、若年中心の新規就業者数の増加が期待される。

中小企業者

5年で8,512万円の売上高増加、業種転換による収益性の改善、安定的な原材料の確保

価格変動の激しい活魚卸売から食料品製造・販売主体への事業展開により、経営が安定することに加え、安定した原材料の確保が期待される。

代表企業等の連絡先

企業等名：有限会社対馬かまぼこ店

所在地：長崎県対馬市豊玉町仁位2091番地3

T E L : 0920-58-1662

F A X : 0920-58-1705

E - m a i l : koganeanago@castle.ocn.ne.jp